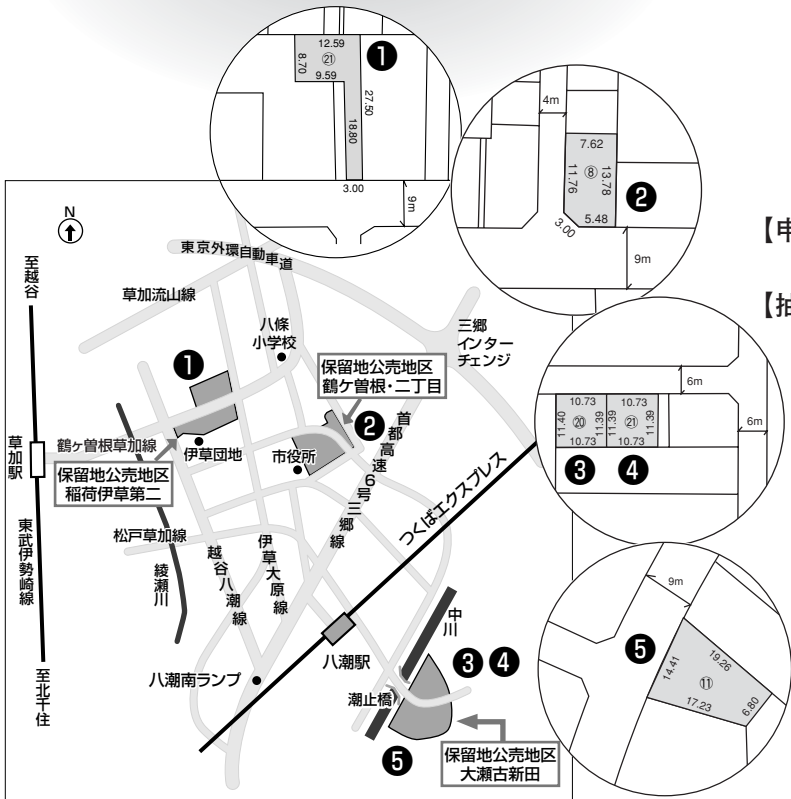


保留地(宅地)を売り出します!

各土地区画整理事業施行地区内の保留地を公売します。



【公売区画】 5区画(下表のとおり)

【公売方法】 公開抽せん方式

【申し込み】 第1回目 日4月10日(月)・11日(火) 午前9時～午後2時

区画整理課窓口

保留地を公売する地区内の宅地の所有権または、借地権を有する方で、市の備え付けの権利者名簿に登録されている方に限る。

第2回目 日4月13日(木)・14日(金)

午前9時～午後2時(第1回目に申し込みがない場合のみ受け付けを行います)

区画整理課窓口

個人、法人を問わず申し込み可

※抽せん参加申込書等、公売案内は、区画整理課で配布(公売案内については、市ホームページにも掲載)

①抽せん保証金50万円(現金または銀行その他の金融機関が振り出した小切手)②認印

【申込時必要な物】

【抽せん】 日4月18日(火) 午前10時 市役所第3会議室

地区名	番号	街区番号	画地番号	地積	単価	公売価格
				m ²	千円/m ²	千円
稲荷伊草第二	①	29	21	166	108	17,928
鶴ヶ曾根・二丁目	②	19-3	8	103	145	14,935
大瀬古新田	③	72	20	122	113	13,786
	④	72	21	122	113	13,786
	⑤	73	11	189	107	20,223

※今回の公売で申し込みがなかった区画は、4月17日(月)から随時公売します。

※この他、既に公売中の保留地(宅地)もありますので、お気軽にお問い合わせください。

なお、市のホームページにも掲載しています。

区画整理課 ☎ ☎ 325

穏やかな駿河の海や雪の富士

俳句

八潮七 小倉 孝義

〈評〉少し手を入れました。

虹色の雲が流れていく
気持まで洗われるようだ
結婚してから
何度洗濯を繰り返したことだろう
私ももう母の生きた歳を
とつくに追い越した

その向うを

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

早春の朝 南川崎 伊本 則子

詩

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

その向うを

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

早春の朝 南川崎 伊本 則子

詩

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

その向うを

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

早春の朝 南川崎 伊本 則子

詩

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

その向うを

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

早春の朝 南川崎 伊本 則子

詩

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

その向うを

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

早春の朝 南川崎 伊本 則子

詩

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

その向うを

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

早春の朝 南川崎 伊本 則子

詩

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

その向うを

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

早春の朝 南川崎 伊本 則子

詩

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

その向うを

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

早春の朝 南川崎 伊本 則子

詩

家族の下着を洗い
竿に干す
お父さんのシャツ
子供たちのパンツ
それぞれ真っ白になって
風に揺れている

その向うを

女神たちトリノの五輪あとひと日

短歌

中央一 山角 微陽

春浅し笹舟ゆらし葦の中

草を取る背にほつかりと春陽ざし

年男老いて豆蒥き福は内

八潮七 石井 忠枝

水ぬるむ底をにこして魚走る

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

大雪舞う窓辺をたく寒雀

緑町五 村田 恭子

春ざざしこれから気ままに日向ぼこ

絶えまなく脈打つわが身恙無し

短歌

南川崎 小野塚喜代子

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

短歌

南川崎 小野塚喜代子

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

短歌

南川崎 小野塚喜代子

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子

丁寧に返信メール打ち込んで

パソコンと今日をゆつくり閉じる

◆ご投稿ありがとうございます。文芸欄へのご投稿は、未発表の自作に限りま

降り積る新雪の重さに堪えて咲く

さざんかの花いとしくもあり

虫の音の秋の夜長を鳴き通す

昔思えば今はさびしき

八潮七 種村 幸子